

製紙会社から生まれた 環境にやさしいヒートシール紙

LAMiNA

近年、海洋プラスチックごみ問題への注目を背景に、再利用可能で生分解性を有する素材への需要が高まっています。

特にパッケージ分野では、環境に優しい素材として「紙」が見直されています。

こうした状況の中で当社は、長年培ってきた製紙技術と塗工技術を応用し、
プラスチックを用いずに“紙だけでパッケージができるヒートシール紙”「ラミナ®」を開発しました。

ラミナ® の特長

① 「紙」が基材であるため、環境適合性に優れる

一般的なラミネート紙は、貼り合わせる面にPE（ポリエチレン）やPP（ポリプロピレン）などを用いています。
循環型素材「紙」が基材である「ラミナ®」に置き換えることで、**バイオマス比率の向上**が図れます。

② ラミネート加工が不要なので、大幅に生産工程を短縮できる

- 通常の包装用紙の場合は、
〈印刷 → ラミネート → エージング工程 → スリット → 出荷〉という生産工程ですが、
- 「ラミナ®」を使用した場合は、
〈印刷 → スリット → 出荷〉と生産工程の省略ができます。

③ あらゆるパッケージへの適用が可能

食品・化粧品・日用雑貨など、**さまざまな包装用途で検討が可能です。**

※ ただし、ガスバリア性はありません



「ラミナ®」適用サンプル

用途例

食品（二次包装）・化粧品・医薬品・日用雑貨・流通資材など

ラインナップ

【製品ラインナップ】 ※ 2022.7 現在(変更の可能性あり)

ベース原紙	米坪 (g/㎡)	紙厚 (μm)	グラビア印刷適性
■ 未晒クラフト (茶)	60	約 80-90	-
□ 片艶クラフト (白)	50・60	約 60-80	○
■ 片艶クラフト (薄茶)	50・60・70	約 65-100	○

* 新製品のため、在庫に限りがあります。

【層構成イメージ】

印刷面

グラビア印刷の場合は、片艶グレードを推奨します。

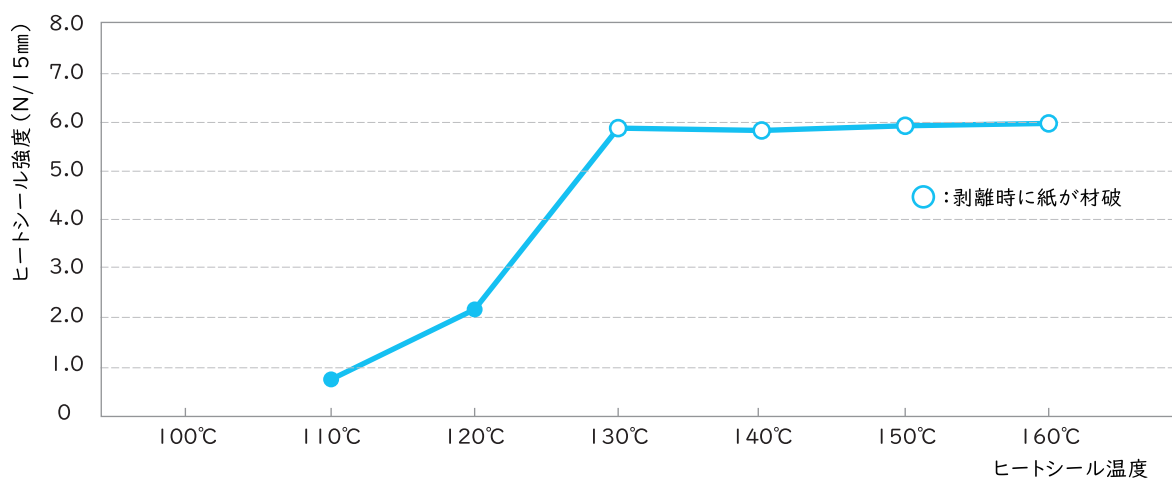


内容物

食品包装用途でご検討の場合は、汚損の恐れがない二次包装で使用することでリサイクル性が向上します。

(参考) ヒートシール強度について

- ◆ 評価原紙：「ラミナ®」未晒クラフト 60 g/㎡
- ◆ ヒートシール条件：2kgf/cm² × 0.5秒 (塗工面/塗工面接着)
- ◆ 剥離方法：JIS Z1707 (剥離速度：200mm/min)



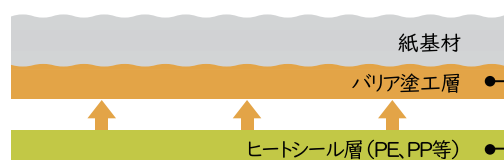
参考 紙製バリア素材「シールドプラス®」との比較

日本製紙が開発する紙製バリア素材「シールドプラス」との違い

カタログはこちら

LAMiNA
ラミナ

- ・バリア性は有しておりません。

SHIELDPLUS
シールドプラスコンバーターにて
ラミネート加工

- ・優れたバリア性により、内容物を保護し品質を維持します。
- ・用途や要求に応じ、多様なシーラント層の設計が可能です。